2018 年度 コーチライセンスの特別再登録ガイド

2018/7/11 版

2018 年度より日本バスケットボール協会(JBA)と日本スポーツ協会(旧:日体協)の協同認定資格のコーチライセンス(A 級・B 級・C 級)の登録・管理窓口の一本化に伴い、2018 年度から 3 年間のみの移行措置として、一度に限り、コーチライセンスの特別再登録を認めます。

■特別再登録の対象となる方

特別再登録の対象(2018年3月31日現在)

- 【1】有効な日本スポーツ協会資格をお持ちの方で、JBA 資格を失効してから4年以上経っている方
- 【2】日本スポーツ協会資格を失効してから4年以内の方で、JBA指導者養成講習会を受講修了後、 4年以上未登録の方
- 【3】日本スポーツ協会資格を失効してから4年以内の方で、JBA資格を失効してから4年以上経っている方
- 【4】日本スポーツ協会資格を失効してから4年以上経っている方で、有効なJBA資格をお持ちの方 ※※
- 【5】日本スポーツ協会資格を失効してから4年以上経っている方で、JBA 資格(A級もしくはB級)を 失効してから4年以内の方 ※※
- ※※上記【4】【5】については、JBA 公認 D 級コーチ(降格扱い)として特別再登録を認める。
- ※日本スポーツ協会資格とは、「バスケットボール上級コーチ」「バスケットボールコーチ」「バスケットボール上級 指導員・指導員 |を、JBA 資格とは、「JBA 公認コーチライセンス(対象:A 級・B 級・C 級) |を指す。

■特別再登録の基準・条件

特別再登録の基準・条件

- 1 特別再登録について、次の条件を全て満たす者について認める。
 - (1) JBAが定める特別再登録の対象者であること。
 - (2) JBA又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受け、必要なポイントを獲得している者もしくは2014年4月以降に日本スポーツ協会の定める義務研修を受講している者
 - (3) 都道府県協会が今後の活動において、その指導者を特に必要と認める者であること
 - (4) 資格有効期限が切れた後も指導活動を継続しており、指導者として引き続き積極的に活動し、 スポーツの普及・振興に貢献できる者であること
- 2 特別再登録について、次の条件に該当する者は、資格の復活は認めない。
 - (1) 本人の意思により資格を放棄した者
 - (2) 公認コーチ登録規程第 10条(1) により資格を取り消された者
 - (3)過去に資格復活申請を行ったことがある者
- 3 特別再登録での資格復活に際し、審査料として 10,000 円を徴収する。

2018 年度 コーチライセンスの特別再登録ガイド

2018/7/11 版

■特別再登録期間

2018年度の特別再登録については、以下の通り受付期間を設けます。但し、申請手続き完了日によって、 認定日(再登録日)が異なります。10月16日~3月に申請を行なった場合は翌年度の登録になります。

また、JBA の認定後は、締切日までに登録手続き(登録料の納付を含む)を完了してください。万が一、登録手続きが完了しなかった場合は、申請が取り消され、再度申請手続きを行なっていただくことになります。

申請受付期間(審査料納付)			審査期間	認定日	登録手続き(登録料納付)
【本人→PBA】		【PBA→JBA】	[JBA]	【JBA→PBA/本人】	【本人】
第1回	5/1~5/15	~5/31 必着	6 月上旬	6/15 頃	認定日~6/30
第2回	5/16~10/15	~10/31 必着	11 月上旬	11/15 頃	認定日~11/30
第3回	10/16~2/10	~2/28 必着	3 月	4/1 頃	認定日~5/31(予定)

※補足:PBA=ライセンス失効前に所属していた都道府県バスケットボール協会、JBA=日本バスケットボール協会

■特別再登録手続きの流れ①

事前準備	詳細		
	● TeamJBA メンバーID をお持ちの方		
	TeamJBA(会員登録管理システム)メンバーTOPよりマイページにログイン後、 登録内容「チームへの加入申請/役職・資格の登録」にて、登録状況が 「有効なコーチライセンス」もしくは「受講資格」になっているか確認する。		
	【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop		
TeamJBA での 登録状況の確認 ※「受講資格」の取得	※受講資格になっていない場合は、失効前に所属していた都道府県協会の 『受講資格 加入コード(7桁)』を入力し、コーチ受講資格を取得する。		
W. School and W. W.	● TeamJBA メンバーID 未取得の方		
	TeamJBA(会員登録管理システム)メンバーTOPより「新規登録」を行い、 所属する予定の都道府県バスケットボール協会の「受講資格 加入コード」を 入力し、コーチ受講資格を取得する。		
	【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop		
	●2014年4月以降に日本スポーツ協会の定める義務研修を受講済みの方		
	リフレッシュポイント未取得の方で、2014 年 4 月以降に日本スポーツ協会の 義務研修を受講し、受講したことを証明できる証拠書類をお持ちの場合は、 リフレッシュポイント「2 ポイント」を取得したものとする。(*1)		
リフレッシュポイント取得 (2 ポイント以上)	●リフレッシュポイント未取得の方		
	JBA 又は都道府県バスケットボール協会の定めるリフレッシュ研修を受講し、 復活に必要なポイント(2 ポイント以上)を獲得する。		
	※リフレッシュ研修への申し込みは、TeamJBA マイページにログインし、 「講習・研修会一覧」より行なってください。		

2018 年度 コーチライセンスの特別再登録ガイド

2018/7/11 版

■特別再登録手続きの流れ②

手続きの流れ	詳細
① 書類の準備	JBA 公式ホームページより、「JBA 公認コーチライセンス 特別再登録申請書」を入手し、必要事項を記入する。 ※記入漏れがないようにし、必ず捺印をしてください。 【JBA 指導者ページ】http://www.japanbasketball.jp/coach
② 審査料の納付	JBA(日本バスケットボール協会)に、審査料 10,000 円を納付する。 ※振込手数料は個人でご負担ください。 ※振込の際は、申請者名(フルネーム)でお振込みください。 【審査料振込先】 三菱 UFJ 銀行 虎ノ門支店 普通預金 0706344 立芸が多なジューネール協会 指導者育成事業日
③ 申請書類の提出	「①特別再登録申請書」と、「②審査料の振込証明書類」の上記 2 点を、 ライセンス失効前に所属していた都道府県バスケットボール協会へ 提出(郵送)する。 (*1) ※書類の送付先は都道府県バスケットボール協会へご確認ください。 ※申請書類は都道府県協会経由で JBA に提出となります。
④ JBA 審査・認定	JBA での審査後、都道府県協会と本人へ審査結果を通知します。 ※本人へは TeamJBA で登録されているメールアドレスへ通知します。 ※JBA からの通知前に⑤の手続きを行わないようにご注意ください。
⑤ TeamJBA 登録手続き	JBA認定後、TeamJBAマイページにログインし、所属先の「昇格申請(指導者)」より、登録手続き(申請)を行なってください。 (*2) 【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop
⑥ 登録料の納付	都道府県協会の承認後、登録手続き完了日までに、JBA へ登録料を納付する。(*3)
⑦ JBA 登録証の送付	登録料納付後、翌月中旬頃に、JBA 公認コーチライセンスの登録証が届く。 (登録証が届くまでは PDF 版を印刷してご活用ください。)

- (*1) 2014年4月以降に日本スポーツ協会の定める義務研修を受講済みで、リフレッシュポイント(2ポイント)取得したものとする方については、受講したことを証明できる証拠書類(受講修了証など)の写しを、申請書類と一緒に都道府県バスケットボール協会へ提出してください。
- (*2) TeamJBA で登録手続き(申請)を行なってから都道府県協会の申請承認が下りるまでに、1 週間 ほどお時間がかかりますので、JBA 認定後はすぐに登録手続きを行なってください。
- (*3) 年度の途中に復活申請(再登録)を行なった場合も、登録料は1年分かかります。 (特別再登録申請時期が第2回の方が対象)